くすりのしおり

内服剤

2014年09月作成

|  |
| --- |
| 薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。 |
| **商品名:リマプロストアルファデクス錠5μg「SN」****主成分:**リマプロスト　アルファデクス(Limaprost alfadex)**剤形:**白色の錠剤、直径6.0mm、厚さ2.4mm**シート記載:**リマプロストアルファデクス錠5μg「SN」、5、ZFP、Limaprost Alfadex 5μg、湿気注意 |  |
| **この薬の作用と効果について**血液の循環が悪くなることによる手足のしびれや痛み、冷感などの症状を和らげます。腰部の脊柱管が狭くなることによって血管や神経が圧迫を受け、このことによって起こる足の痛みやしびれを和らげ、歩行能力を改善します。通常、閉塞性血栓血管炎に伴う潰瘍、疼痛および冷感などの虚血性諸症状の改善、後天性の腰部脊柱管狭窄症（SLR試験正常で、両側性の間欠跛行を呈する患者）に伴う自覚症状（下肢疼痛、下肢しびれ）および歩行能力の改善に用いられます。 |
| **次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。**・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。・妊娠または授乳中、妊娠している可能性がある・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。 |
| **用法・用量（この薬の使い方）**・**あなたの用法・用量は<<**:医療担当者記入**>>**・閉塞性血栓血管炎：通常、成人は1回2錠（リマプロストとして10μg）を1日3回服用します。必ず指示された服用方法に従ってください。後天性の腰部脊柱管狭窄症：通常、成人は1回1錠（リマプロストとして5μg）を1日3回服用します。必ず指示された服用方法に従ってください。・飲み忘れた場合は、気がついた時すぐに1回分を飲んでください。ただし、飲む時間が近い時は、忘れた分は飲まないでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。 |
| **生活上の注意** |
| **この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**主な副作用として、下痢、吐き気・嘔吐、腹部不快感、食欲不振、腹痛、舌しびれ、頭痛、眠気、不眠、頻脈、低血圧、血圧上昇、ほてり、発疹、かゆみ、じん麻疹、光にあたった部分が赤くなる、出血、貧血などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。**まれに下記のような症状があらわれ、[　]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。****このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。**・全身倦怠感、食欲不振、皮膚や結膜などの黄染（黄色くなる） [肝機能障害、黄疸]**以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。** |
| **保管方法 その他**・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けてPTP包装のまま保管してください。・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。 |
| **医療担当者記入欄** 　　　　　　　　年　　　月　　　日 |

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。